

名鉄犬山線布袋駅付近
鉄道高架事業



愛知県・江南市

鉄道高架事業について

名鉄犬山線は江南市を南北に走る鉄道であり、江南市はこの鉄道を中心に発展してきました。これに伴い、自動車交通は増大し、鉄道による踏切遮断は交通渋滞を発生させており、鉄道を挟む地域間の交通や市民生活に支障をきたしています。さらに、これによる地域分断は、良好な市街地の形成に障害となっています。

こうした状況を解消するため、江南市布袋地区において、一般国道155号の拡幅（4車線化）、都市計画道路布袋駅線の整備並びに周辺市道の整備に併せて、一般国道155号踏切を始め6ヵ所の踏切を除却する鉄道高架事業を進めています。

鉄道高架事業により、当地区における踏切渋滞・踏切事故といった問題の解消や交通利便性の向上を図ります。

また、江南市は、布袋駅西地区において江南布袋南部土地区画整理事業を進めており、鉄道高架事業の効果と併せて、良好な市街地の形成が促進されます。



一般国道155号（(都)北尾張中央道）現況写真

鉄道計画

| | |
|--------|--|
| 事業延長 | L=1.8km |
| 鉄道高架延長 | L=1.4km |
| 立体交差道路 | 都市計画道路 2路線 <ul style="list-style-type: none"> 一般国道155号（(都)北尾張中央道）（道路事業【踏切除却】） （都）布袋駅線（街路事業） その他道路 7路線 |
| 踏切除却数 | 6箇所（自動車ボトルネック踏切1箇所、歩行者ボトルネック踏切1箇所） |

鉄道高架による事業効果

鉄道を高架化することにより、次の効果を生み出し街全体が有機的に発展し、良好な市街地が形成されます。

車や人の流れがスムーズになります。

踏切（平面交差）がなくなり、一般国道155号をはじめとする交通渋滞の著しい主要道路では、円滑な道路交通が確保されます。

街づくりの重要な役割を担います。

鉄道によって分断されている市街地が布袋駅を中核に一体化され、魅力ある街づくりの重要な役割を担います。

住環境の整備を図ります。

鉄道に沿う地域の道路を整備し鉄道沿線の住環境をよりよいものとします。



一般国道155号（(都)北尾張中央道）完成予想図

道路計画

| | |
|------|--|
| 道路事業 | 一般国道155号（(都)北尾張中央道） 道路区分：第3種第2級 計画幅員：W=30m、4車線 事業主体：愛知県 |
| 街路事業 | 都市計画道路 布袋駅線 道路区分：第4種第2級 計画幅員：W=20m、2車線 事業主体：愛知県 |

関連事業計画

| |
|-------------------------------------|
| 江南布袋南部土地区画整理事業 面積：9.59ha 施行者：江南市 |
|-------------------------------------|

都市整備

駅前広場の整備イメージ



北から南を望む

都市計画道路

布袋駅線のイメージ

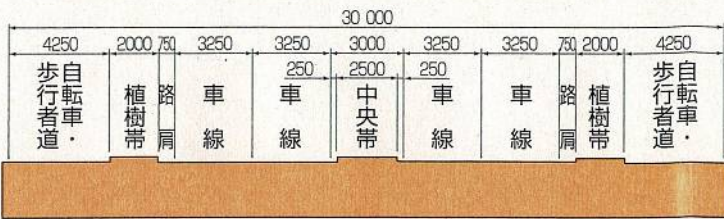


西から東を望む

道路計画断面

一般国道155号((都)北尾張中央道) 道路区分：第3種第2級

(都)布袋駅線 道路区分：第4種第2級



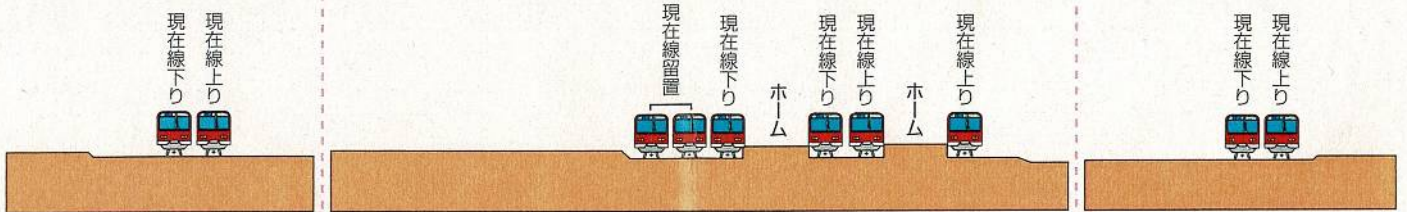
鉄道高架施工順序

石仏方

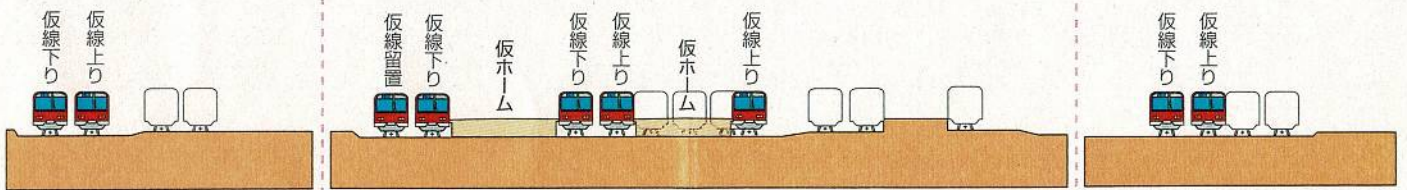
布袋駅部

江南方

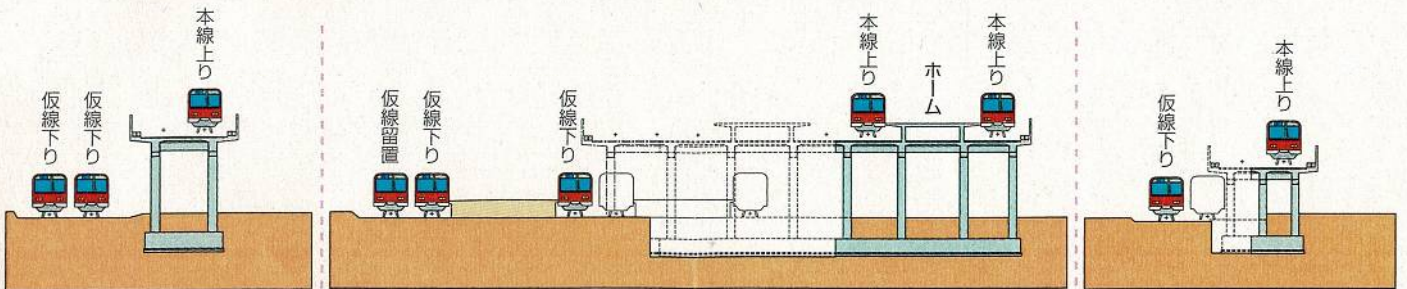
(1) 高架前(現在線)



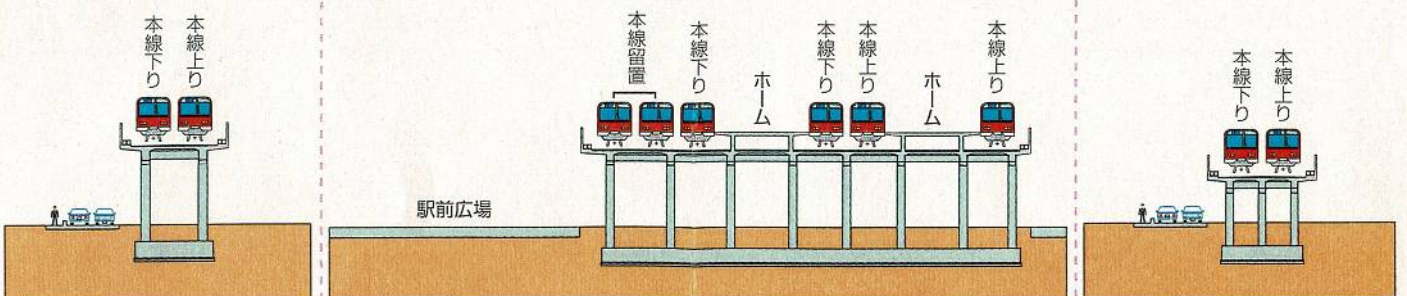
(2) 現在線を仮線に、下り線及び留置線、上り線の順に切替えます。

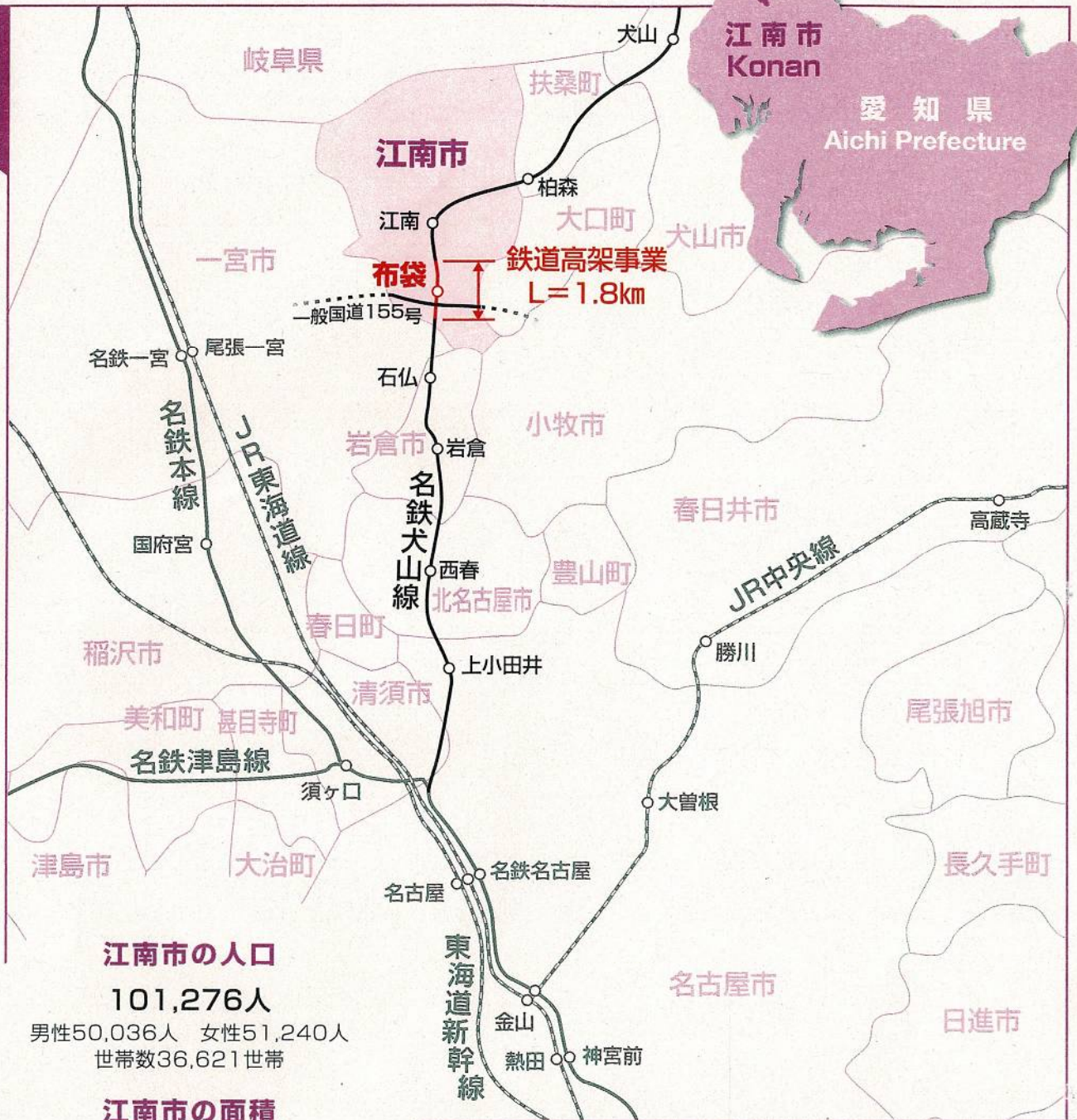


(3) 本線構造物を段階的に構築し、仮線を本線に、上り線、下り線、留置線の順に切替えます。



(4) 高架完成





江南市の人口

101,276人

男性50,036人 女性51,240人
世帯数36,621世帯

江南市の面積

30.17km²

東西：6.125km 南北：8.760km
周囲：32.0km
(平成19年1月1日現在)

市の木
「くろがねもち」



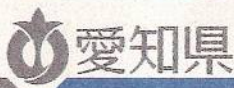
市の花
「ふじ」



江南市マスコット
キャラクター
「藤花ちゃん」



鉄道高架事業のお問い合わせ



一宮建設事務所
一宮市今伊勢町本神戸字立切1番地4
TEL.0586-72-1411 (代表)
URL: <http://www.pref.aichi.jp/>



江南市役所
江南市赤童子町大堀90番地
TEL.0587-54-1111 (代表)
URL: <http://www.city.konan.lg.jp/>